

建築研究所 ニュース



令和3年6月14日

建物調査ドローンの活用に関する中野区等との共同研究がスタート！

国立研究開発法人建築研究所は都市部における建物調査ドローンの普及に向けて、去る5月、中野区ほか2団体と共同研究をスタートさせたところです。今般、その取り組みを紹介するため、ドローンを社会実装するスマート社会実現に向けた国際展示会「Japan Drone 2021」（主催：一般社団法人日本UAS産業振興協議会）の国際コンファレンスに、建築研究所を含む共同研究を行う4団体が登壇することになりましたので、お知らせします。

- ・名称：JAPAN DRONE 2021
- ・日時：2021年6月16日（水）13：40～14：20
（情報：https://ssl.japan-drone.com/conference/index_day03.html）
- ・会場：幕張メッセ 国際会議室（特別講演(SS-7)無料、オンライン聴講も可）
※聴講には事前登録が必要です。（<https://ssl.japan-drone.com/index.html>）
- ・テーマ：「都市部における空間情報DX構想」
－中野区におけるドローンを活用した建物点検技術開発を奇貨として－

（参考）ドローンを活用した共同研究の実施について

国立研究開発法人建築研究所と中野区、一般社団法人日本建築ドローン協会及び一般社団法人日本UAS産業振興協議会は、ドローンを活用した共同研究の実施に向け、相互協力に関する覚書を2021年5月6日に締結しました。

（1）覚書締結団体（代表）及び主な関わり

- ・国立研究開発法人建築研究所（理事長 緑川光正）
ドローンの建物調査技術開発等
- ・中野区（区長 酒井直人）
フィールド提供、実証実験協力、関係機関との協議・調整等
- ・一般社団法人日本建築ドローン協会（会長 本橋健司）
ドローンの安全教育等
- ・一般社団法人日本UAS産業振興協議会（理事長 鈴木真二）
ドローンの需要創出等



（2）建築研究所の共同研究参加の目的

- ・建築ドローンに関する実験の中野区での積極的な研究の実施
- ・建築分野におけるドローン活用と普及のための産官学連携を中野区で推進

（3）覚書の有効期間

覚書締結の日から2022年3月31日まで

（問合せ先）

国立研究開発法人建築研究所
材料研究グループ
氏名 宮内 博之
電話 029-864-6617
E-mail: miyauchi@kenken.go.jp